

平成25年7月30日

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

- | | |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|
| 1. ガス機器・石油機器に関する事故
(うち石油給湯機1件、ガスこんろ(LPGガス用)2件、
ガスこんろ(都市ガス用)1件) | 4件 |
| 2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因が疑われる事故
(うち電気衣類乾燥機1件、エアコン(窓用)1件、
ポータブルDVDプレーヤー1件、扇風機1件、照明器具1件) | 5件 |
| 3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因か否かが特定できていない事故
(うちエアコン1件) | 1件 |
| 4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議(※)
において、審議を予定している案件
該当案件無し | |

1. ~ 4. の詳細は別紙のとおりです。

※正式名称は「消費者安全調査委員会製品事故情報専門調査会及び消費経済審議会
製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議」という。

5. 留意事項

これらは消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づく報告内容の概要であり、現時点において、調査等により事実関係が確認されたものではなく、事故原因等に関し、消費者庁として評価を行ったものではありません。

(管理番号A201000523を除く。)

本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

6. 特記事項

(1) 東陶ユプロ株式会社（現 TOTO株式会社）が製造した石油給湯機について（管理番号A201300283）

①事故事象について

東陶ユプロ株式会社（現 TOTO株式会社）が製造した石油給湯機を使用中、異音がしたため確認すると、当該製品から出火する火災が発生しており、当該製品を焼損しました。

当該事故の原因は、現在、調査中ですが、電磁ポンプの制御弁に使用されているOリング（パッキン）が劣化して硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生したことから、漏れた灯油に引火して当該製品が焼損したものと考えられます。

②再発防止策について

同社は、当該製品を含む対象機種（下記③）について、事故の再発防止を図るため、2002年（平成14年）10月24日に新聞社告を掲載、無償改修（安定した材質のOリング（パッキン）に交換）を開始し、2006年12月4日には、再度新聞社告を掲載し、注意喚起を行っています。また、販売店・サービス店を通じて、リコール対象機種がないかの確認を継続実施しており、2009年12月からの取組として、戸建住宅へチラシを直接配布し、対象製品の改修促進を図っています。

更に、全石連（全国石油商業組合連合会、全国石油共済協同組合連合会）を通じて、47都道府県の石油商業組合及び石油組合に加盟している石油販売事業者に協力を依頼し、灯油の納入先にリコール対象製品がないか確認を行っています。

一般社団法人日本ガス石油機器工業会では、同構造の電磁ポンプを有する石油給湯機を製造した事業者等6社と共同で、新聞社告を新聞各紙に掲載し、未改修の該当機種をお持ちの消費者に対して速やかに連絡を頂くよう呼び掛けを行っています（詳細は、⑤参照。）。

③対象製品等：会社名、ブランド、機種・型式、製造期間

会社名	ブランド	機種・型式	製造期間
東陶ユプロ(株) (現TOTO(株))	TOTO	RPE32K* RPH32K* RPE40K* RPH40K* RPE41K* RPH41K*	1995年8月 ～ 1999年6月
長州産業(株)	C I C	PDF-321V DX-411D PDF-401A PDX-321V PDF-411D-A PDX-411D	
ネポン(株)	NEPON	URA320 UR320 URA320S UR320S URB320 UR404S URB320S	
(株)日本ボイラー メンテナンス社	日本ボイラー メンテナンス	UFA-333A (湯FO)	
高木産業(株) (現 パーパス(株))	パーパス	TP-BS320*D (但し、TP-BS320は除く。) TP-BS402*D TP-BSQ402*	

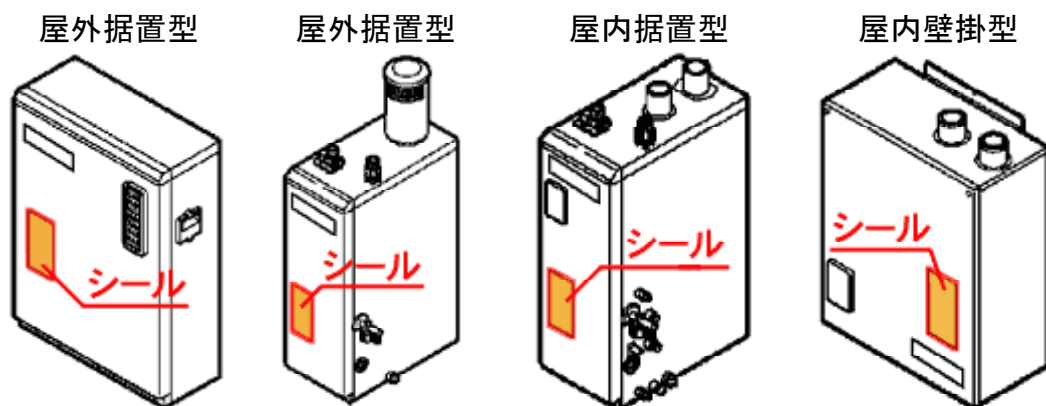
※製品名の末尾の*には英数字が続きますが、すべて該当品です。

2002年10月24日からリコールを実施

改修対象台数 189, 944台

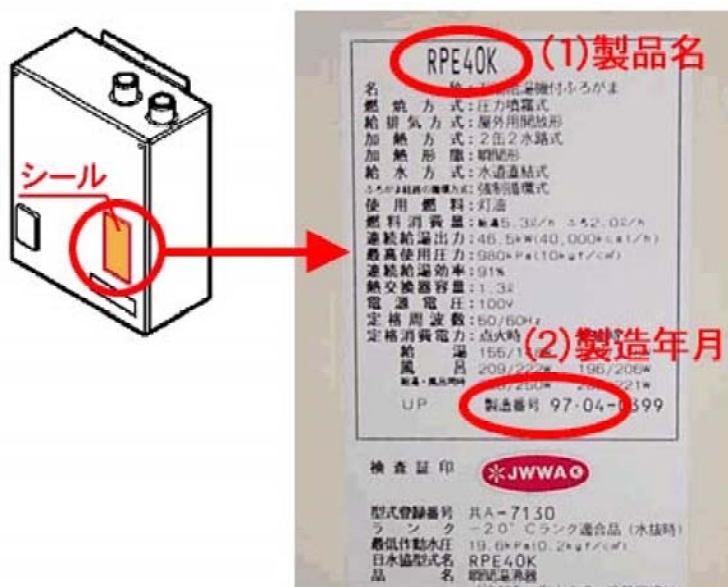
改修率 88.4% (2013年6月30日現在)

対象製品の確認方法：製品名、製造年月は器具本体前面にシールで表示されています。
排気及び設置方式により、図のような形状があります。



当該製品の見分け方

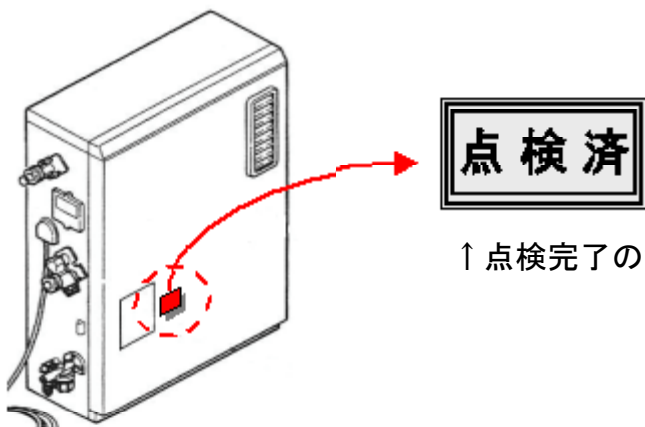
- ・製品名は、シール上部に記載されています。



- ・製造年月は、製造番号の部分に記載されています。
図の97・04のように、4桁の数字で表示されます。
該当製造年月以降の製品は、仕様が異なりますので対象外となります。

TOTO製品の場合は、製品名の先頭の6桁が上記表に掲載のものと合致し、製造年月が95・08から99・06までの製品が対象となります。

※既に点検が完了している製品には「点検済」と記載のシールが添付されています。



↑点検完了の場合はこのシールが貼付されています。

④消費者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ製造事業者等の行う無償改修を受けていない方は、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

なお、改修対象製品には、東陶ユプロ株式会社（現 TOTO株式会社）の「TOTO」ブランドのほか、長州産業株式会社の「CIC」ブランド、ネポン株式会社の「NEPON」ブランド、株式会社日本ボイラーメンテナンス社の「日本ボイラーメンテナンス」ブランド、高木産業株式会社（現 パーパス株式会社）の「パーパス」ブランドの製品もあります。

（TOTO株式会社の問合せ先）

TOTO株式会社、長州産業株式会社ブランド、ネポン株式会社ブランド、株式会社日本ボイラーメンテナンス社ブランドの製品

電話番号：0120-444-309

受付時間：9時～17時（土・日・祝日・夏期休暇・年末年始を除く。）

ホームページ：<http://www.toto.co.jp/News/yupro/index.htm>

（パーパス株式会社の問合せ先）

電話番号：0120-575-399

受付時間：9時～18時（土・日・祝日・年末年始を除く。）

ホームページ：<http://www.purpose.co.jp/home/announce/product/wh200210.html>

⑤一般社団法人日本ガス石油機器工業会及び製造事業者の取組

一般社団法人日本ガス石油機器工業会では、石油給湯機等について上記リコール開始後も未改修品での事故が発生しているため、同じ構造の電磁ポンプを有する石油給湯機等を製造した株式会社ノーリツ、東陶ユプロ株式会社（現 TOTO株式会社）、長州産業株式会社及びOEMを含む6社と共同で、2008年11月から12月にかけて、順次、新聞社告を新聞各紙に掲載し、未改修の該当機種をお持ちの消費者に対して速やかに連絡を頂くよう呼び掛けを行っています。

また、同工業会のホームページにおいて、東京ツチヤ販売株式会社及び株式会社ワカサの2社を加えた8社について注意喚起をしています。

対象製品をお持ちで、まだ製造事業者等の行う無償改修を受けていない方は、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

対象製品等：ブランド名<会社名>、機種・型式、製造期間、問合せ先

ブランド名<会社名>	機種・型式、製造期間	問合せ先
NORITZ <株ノーリツ>	OTQ-302 * OTQ-303 * OTQ-305 * OTQ-403 * OTQ-405 * OQB-302 * OQB-305 * OQB-403 * OQB-405 * 製造期間：1997年3月～ 2001年3月	ホームページ http://www.noritz.co.jp/info/05-1.html 電話番号：0120-018-170
ハウステック <日立化成工業(株) (現株ハウステック)>	H0-350 * H0-360 * H0-450 * KZ0-460 * <株ノーリツ製> 製造期間：1997年3月～ 2001年3月	ホームページ http://www.housetec.co.jp/company/attention/2002/10/ho-350.html 電話番号：0120-551-654
TOTO <東陶ユプロ(株) (現TOTO(株))>	RPE32K * RPE40K * RPE41K * RPH32K * RPH40K * RPH41K * 製造期間：1995年8月～ 1999年6月	ホームページ http://www.toto.co.jp/News/yupro/index.htm 電話番号：0120-444-309
パーパス <高木産業(株) (現パーパス(株))>	TP-BS320 * D (但し、TP-BS320は除く) TP-BS402 * D TP-BSQ402 * <TOTO(株)製> 製造期間：1995年8月～ 1999年6月 AX-400ZRD <株ノーリツ製> 製造期間：1997年3月～ 2001年3月	ホームページ http://www.purpose.co.jp/home/announce/product/wh200210.html 電話番号：0120-575-399
NEPON <ネボン(株)>	URA320 URA320S URB320 URB320S UR320 UR320S UR404S <TOTO(株)製> 製造期間：1995年8月～ 1999年6月	ホームページ http://www.toto.co.jp/News/yupro/index.htm 電話番号：0120-444-309 TOTO(株)で受付
CIC <長州産業(株)>	PDX-403D DX-403D PDF-403D DF-403D DX-403DF 製造期間：1996年5月～ 1999年10月 PDF-321V PDF-401A PDF-411D-A DX-411D PDX-321V PDX-411D <TOTO(株)製> 製造期間：1995年8月～ 1999年6月	ホームページ http://www.choshu.co.jp/modules/information/index.php?page=article&storyid=3 電話番号：0120-652-963 ホームページ http://www.toto.co.jp/News/yupro/index.htm 電話番号：0120-444-309 TOTO(株)で受付
ツチヤ <東京ツチヤ販売(株)>	AX-402A EX-403A FK-405A FC-406A <長州産業(株)製> 製造期間：1996年5月～ 1999年10月	ホームページ http://www.choshu.co.jp/modules/information/index.php?page=article&storyid=3 電話番号：0120-652-963 長州産業(株)で受付
ワカサ <株ワカサ>	WBF-400C <長州産業(株)製> 製造期間：1996年5月～ 1999年10月	

※機種・型式名の末尾の*には英数字が続きますが、すべて該当品です。

(一般社団法人日本ガス石油機器工業会)
ホームページ : <http://www.jgka.or.jp/>

該当機種 (写真の一部)

- ・本体と製品名・製造年月日は器具本体前面にシールにて表示されています。
- *形状は各社により、排気部の形状など異なります。
- *掲載写真は一部ですべてではありません。詳細はメーカーのホームページをご覧ください。



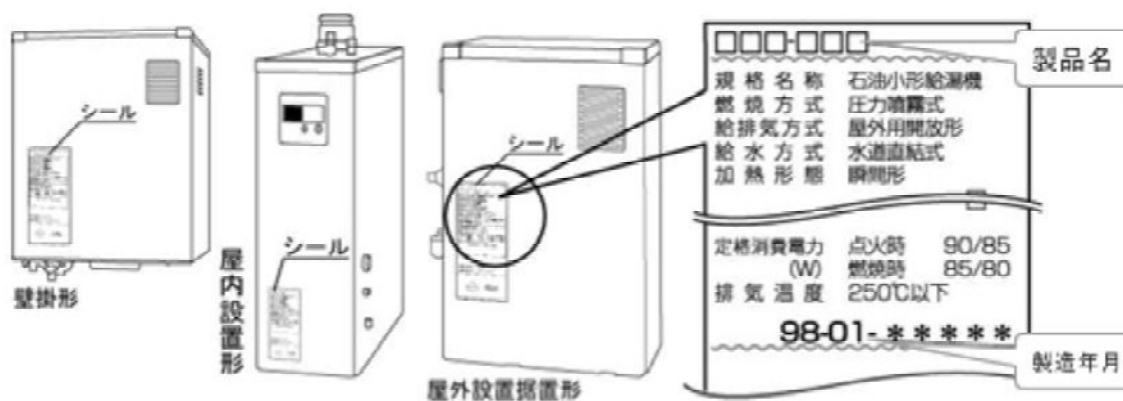
長州産業



TOTO



ノーリツ



(2) 株式会社シー・ネットが輸入したポータブルDVDプレーヤーについて
(管理番号A201300286)

①事象について

株式会社シー・ネットが輸入したポータブルDVDプレーヤー及び周辺を焼損する火災が発生しました。当該事故の原因は、現在、調査中です。

②当該製品のリコール（無償交換）について

同社は、当該製品を含む対象機種（下記③）について、当該製品に装着するバッテリーパックの製造工程において、バッテリー内部に異物が混入したため、使用中に絶縁劣化が進行し、バッテリー内部で短絡が生じて過熱し、出火するおそれがあることから、事故の再発防止を図るため、2010年（平成22年）12月1日にプレスリリース及びホームページへ情報掲載を行うとともに、販売店を通じてダイレクトメールの送付を行い、対象製品について無償交換（他社製の代替製品との交換）を実施しています。

なお、今後、対象製品について無償交換を呼び掛けるための更なる取組を検討することとしています。

③対象製品等：機種・型式、販売期間、回収対象台数

機種・型式	販売期間	回収対象台数 (販売台数)
KJ-DVD7300	2007年7月～2008年8月	5,608台
KJ-DVD7100	2007年1月～2008年4月	4,718台
合 計		10,326台

2010年12月1日からリコールを実施

回収率 30.5%（2013年7月15日現在）

対象製品の外観及び確認方法



品番:KJ-DVD7300



品番は本体裏面記載



品番:KJ-DVD7100



品番は本体裏面記載

④消費者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ事業者の行う無償交換を受けていない方は、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

また、製品交換までの間、使用に当たっては、必ずバッテリーパックを外し、ACアダプターを接続して使用してください。

(株式会社シー・ネットの問い合わせ先)

電話番号：0120-357-191 (携帯電話・PHS可)

受付時間：9時～18時 (土、日、祝日を除く。)

ホームページ：<http://www.cnet-coltd.co.jp>

(3) 三洋電機株式会社が製造した扇風機について（管理番号A201300289）

① 事故事象について

三洋電機株式会社が製造した扇風機を使用中、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品及び周辺を焼損しました。当該事故の原因は、現在、調査中です。

② 当該製品の対応について

同社は、当該製品を含む1977年以前に製造された同社製扇風機について、電気部品の経年劣化によって出火し、火災に至るおそれがあることから、2007年（平成19年）8月25日以降、毎年、新聞広告を掲載し、また、2007年9月からはテレビ広告を実施するなどして、使用の中止及び製品廃棄のお願いを呼び掛けています。

なお、本年は6月11日から13日にかけて全国36新聞（36百万部）に注意喚起広告の掲載を行うとともに、チラシ・ポスターを同社のサービス拠点（109箇所）に配布・掲示し、引き続き注意喚起を行っています。

また、一般財団法人家電製品協会、一般社団法人日本電機工業会、一般社団法人電子情報技術産業協会、一般社団法人日本冷凍空調工業会では、経済産業省と協力して、長期間使用している家電製品に関する注意喚起のためのチラシを各自治体を通じて全国の各世帯に配布する取組を実施しています。

③ 対象製品：ブランド名、品番、販売期間

ブランド名	品番	販売期間
SANYO	EF-XXX（3～5桁の数字とアルファベットの組み合わせ）	1956年～1977年
新日本電気	NF-XXX（3～6桁の数字とアルファベットの組み合わせ）	1961年～1977年
ゼネラル	EF-XXX（3～5桁の数字とアルファベットの組み合わせ） F-XXX（3～5桁の数字とアルファベットの組み合わせ）	1959年～1977年
全日電商事株式会社	JF-30A	1968年
(株)全日電チェーン	JF-31A	1969年
シンガー	630、635、630D	1964年

※ SANYOブランド（三洋電機株式会社製）以外は、三洋電機株式会社が製造し各社ブランドで販売されたもの。

- ・ SANYO、新日本電気、ゼネラルの3ブランドは、次のURLより、お手元の扇風機が1977年以前の販売機種か否かがチェックできます。

http://panasonic.co.jp/sanyo/info/products_safety/search.html

- ・ 新日本電気ブランドの対象製品の品番一覧

<http://www.nec.co.jp/news/info/20070824.html>

- ・ ゼネラルブランドの対象製品の品番一覧

http://www.fujitsu-general.com/jp/i_info/fan/

対象製品の外観（写真はEF-6NAY）



④消費者への注意喚起

当該製品を含む1977年以前に製造された製品をお持ちの方は、直ちに使用を中止してください。

また、1978年以降に製造された製品についても、以下の症状が発生する場合は、直ちに使用を中止し、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

- ・スイッチを入れてもファンが回らない。
- ・ファンが回っても異常に回転が遅かったり不規則。
- ・回転する時に異常な音がする。
- ・モーター部分が異常に熱かったり、こげくさいにおいがする。

（三洋電機株式会社の問合せ先）

扇風機相談室

電話番号：0120-34-0979

（携帯電話・PHS可、一部IP電話不可）

受付時間：9時～17時（土・日・祝日・事業所指定の休日を除く。）

ホームページ：http://panasonic.co.jp/sanyo/info/products_safety/080430.html

(本発表資料の問合せ先) 消費者庁消費者安全課
(製品事故情報担当) 担 当 : 大木、長井、川船^{かわふね}
電 話 : 03-3507-9204 (直通)
F A X : 03-3507-9290

(東陶ユプロ株式会社(現 TOTO株式会社)が製造した石油給湯機についての発表資料に関する問合せ先)
経済産業省商務流通保安グループ製品安全課製品事故対策室
担当 : 水野、長沼、山田 電 話 : 03-3501-1707 (直通)
F A X : 03-3501-2805

(株式会社シー・ネットが輸入したポータブルDVDプレーヤーについての発表資料に関する問合せ先)
(三洋電機株式会社が製造した扇風機についての発表資料に関する問合せ先)
経済産業省商務流通保安グループ製品安全課製品事故対策室
担当 : 水野、角田、中谷 電 話 : 03-3501-1707 (直通)
F A X : 03-3501-2805

1. ガス機器・石油機器に関する事故(製品起因か否かが特定できていない事故を含む)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201300283	平成25年7月17日	平成25年7月25日	石油給湯機	RPH40KSS	TOTO株式会社(製造:東陶エプロ株式会社(解散))	火災	当該製品を使用中、異音がしたため確認すると、当該製品から出火する火災が発生しており、当該製品を焼損した。事故原因は、現在、調査中であるが、電磁ポンプの制御弁に使用されているリング(パッキン)が劣化して硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生したことから、漏れた灯油に引火して当該製品が焼損したものと考えられる。	広島県	製造から15年以上経過した製品 平成14年10月24日からリコールを実施(特記事項を参照) 改修率88.4% 7月25日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201300284	平成25年6月26日	平成25年7月25日	ガスこんろ(LPガス用)	IC-332S-1	パロマ工業株式会社(現 株式会社パロマ)	火災	当該製品を焼損する火災が発生した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	三重県	事業者が事故を認識したのは、7月18日
A201300290	平成25年7月2日	平成25年7月26日	ガスこんろ(都市ガス用)	RTY-T551GM	リンナイ株式会社	火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	富山県	
A201300291	平成25年7月18日	平成25年7月26日	ガスこんろ(LPガス用)	PA-3MPFB	パロマ工業株式会社(現 株式会社パロマ)	火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	三重県	

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201000523	平成22年8月31日	平成22年9月16日	電気衣類乾燥機	GLER331AS1	株式会社ツナシマ商事(輸入事業者)	火災	当該製品を使用中、異音がしたため確認すると、当該製品右下部より出火する火災が発生しており、当該製品が焼損した。調査の結果、製品内部のヒーター線がむき出しの状態にホコリ等が溜まりやすくヒーター線にホコリが接触しやすい構造のため、ヒーター周囲に堆積したホコリに着火し、出火に至ったものと考えられる。	兵庫県	平成22年9月22日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故(続き)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201300285	平成25年7月10日	平成25年7月25日	エアコン(窓用)	EWK-180E1(小泉成器株式会社ブランド)	株式会社千石(小泉成器株式会社ブランド) (輸入事業者)	火災	当該製品を使用中、異音がしたため確認すると、当該製品から出火する火災が発生しており、当該製品を焼損した。現在、原因を調査中。	大阪府	7月19日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201300286	平成25年7月18日	平成25年7月25日	ポータブルDVDプレーヤー	KJ-DVD7100	株式会社シー・ネット (輸入事業者)	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	大阪府	平成22年12月1日からリコールを実施(特記事項を参照) 回収率 30.5%
A201300289	平成25年7月9日	平成25年7月26日	扇風機	EF-6NAY	三洋電機株式会社	火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	鹿児島県	製造から40年以上経過した製品 平成19年8月25日から使用中中止の呼び掛けを実施(特記事項を参照)
A201300292	平成25年7月6日	平成25年7月26日	照明器具	RP7B620WH	日立照明株式会社 (現 日立アプライアンス株式会社)	火災	当該製品を使用中、異音がしたため確認すると、当該製品から発煙し、当該製品の内部部品を焼損する火災が発生していた。現在、原因を調査中。	東京都	

3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201300288	平成25年7月14日	平成25年7月26日	エアコン	火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	三重県	

4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議において審議を予定している案件

該当案件無し

エアコン（窓用）（管理番号：A201300285）



照明器具（管理番号：A201300292）

